

青年部事業所の各種施策・政策活用事例

商工会名	徳島県（都道府県）阿波市商工会		青年部員名	松永優城
企業名	株式会社 敬工務店		代表者名	松永敬
企業概要	業種	総合建設業	設立年	昭和51年4月 (平成元年7月法人化)
			従業員数	8人
補助事業名	平成26年度補正 小規模事業者持続化補助金			テーマ区分(選択) 新商品開発・設備投資 ・広報・新規開拓・ その他()

【施策・政策を活用した経緯】※企業の経営状況、問題・課題等を含め記入

地元顧客を対象として、主に一般注文住宅の施工を行ってきた。一級建築士など各種有資格者を有し、高気密・高断熱・高い耐震性を持つリクシルのスーパーウォール工法の認定店として地元での評価が高い。当社の認知度の高い徳島県西部エリアでは人口減少が進み、今後の住宅建設の増加は見込めない。増改築を含めた当社の建築工法に対する性能の良さをわかっていただける営業方法を考えていた。

【主な活用内容、方法等】

赤外線サーモグラフィ、デジタル騒音計、水分計、ファイバースコープ等補助金を活用して導入。外部からは分かりにくい既存住宅の内部を顧客に「見える化」し、データに基づくリフォーム提案などを行った。周知方法としては、無料住宅検査の利用を訴求したチラシを作成、新聞折込やポスティングを行い、リフォーム需要の喚起を図った。

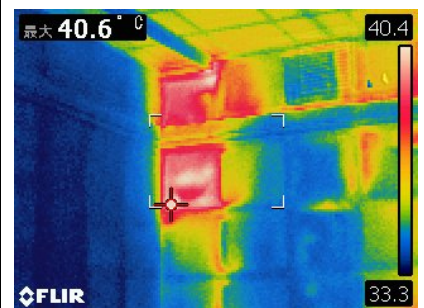
写真(3枚程度)



事業所外観



測定作業



測定結果(※青い部分に断熱材が入っていないことが判明)

【活用の成果】

※なるべく具体的な数値等(売上、来店数、指標等)を含め記入
実施した新聞折込チラシ等で問合せがあり、補助事業期間中に早速受注に至った。前年同期に比べ2倍のリフォーム受注と大幅に増加した。顧客は今まで見ることでできなかった壁の内部などの欠陥部分が見えるようになり、リフォームの必要性を自身で判断でき、当社の信頼性向上と円滑な受注へとつながった。

【活用後の声】

外部から見えなかった欠陥を、正確なデータに基づき顧客と共有でき、当社の得意分野の建築技術とあわせることで、顧客にとってより快適なリフォームを提案することが可能となった。また、今まで欠陥部分の特定に要する調査時間の短縮や調査制度が向上し、人件費の削減にもつながった。

